



にじいろだより



多久市ファミリー・サポート・センター

令和3年7月発行

申し込み・お問い合わせ 火～日曜日 9時～17時

☎0952-75-5111



暑さも日々増していき、本格的な夏がすぐそこまで来ているようです。梅雨が明けると本格的な夏の到来です。体調管理には充分気をつけましょう。



養成講座の報告

第1回 子ども達を守る安全対策
講師：小規模保育園 なないろ
主任保育士 福本 恵先生

今年度第1回目の養成講座を6月18日に開催し、協力会員のみならず、子育て中のママ2名を含めて10名の参加がありました。福本先生の保育現場や自分の子育ての中での体験も含めて、誤飲やアレルギーの対処法、また事故を未然に防ぐためには大人が環境を整えること、子どもの特性を知っておくことが大事とのことでした。

子どもが何より魅力的に感じる**水遊び**に潜む危険については、乳児は**水深5cm**でも転倒し、うつ伏せになると溺死してしまうそうです。

怖いと感じることもたくさんあるけれど、子どもの成長過程を知って、傍にいる大人の私達が子どもに遊びのルールや危険なことを繰り返し伝えることの大切さを教えて頂きました。最後の締めくくりは、「くまのプーさん」で有名なA・Aミルン作の『六つになった』の詩の紹介でした。子どもの心をちょっと覗いてみませんか？



▲講師の福本 恵先生



▲講座の様子

「六つになった」A・Aミルン作

一つるときは
なにかも はじめてだった

四つとき
ほくは おおきくなりたかった

二つときは
ほくはまるっきり しんまいだった

五つとき
なにからなにまで おもしろかった

三つとき
ほくは やっとほくになった

今は六つで
ほくは ありったけおりこうです
だから いつまでも
六つでいたいと ほくはおもいます

赤ちゃんが日に日に成長し、3歳になる頃には、自我が芽生え、イヤイヤ期が始まります。4歳5歳を迎えると保育園やこども園での集団生活を通して、たくさんのことを吸収していきます。子ども時代を思い切り楽しみ、自信たっぷりの6歳の思いを表しています。



登録会員数



7月の養成講座は

令和3年7月9日(金) 10:00~11:30

「配慮の必要な子への支援について」

講師：佐賀県西部発達障害者支援センター「蒼空」

会場：児童センターあじさい内集会室

